

2017年(第48回大会)

憲法施行70年と民主主義教育の課題

# 全国民主主義教育研究会 全国大会

オリンピック記念青少年総合センター

憲法が施行されて70年がたちましたが、憲法が日本の社会に根付いたかを考えさせる状況が続いています。儒教道徳と国家主義のブレンドを基本とする教育勅語で社会統合をめざすような人々が政権党の中核にいたり、「個人を国家の上におく」のではなく「国家を個人の上におく」ような、歴史の中で葬り去られた古めかしい国家像が繰り返し登場してくるような状況です。この夏に、あらためて「憲法と民主主義」をみなさんと共に考え、全民研に集うみなさんが、この「時代環境」を変化させる推進体になる大会にしたいと思えます。ぜひご参加ください。

## § 全体会

(第1日目:7月28日:開会 午後1時30分)

◆基調報告 「理想主義的批判主義の政治教育」 山崎裕康(全民研常任委員)

### ◆特別報告

報告テーマ: 「沖縄の現状と自己決定権」

報告者

(琉球新報 東京報道部長)

新垣 毅 氏

### ◆映画上映

「いのちの森 高江」 高江住民の思い、闘いの記録

### ◆記念講演

(第3日目:7月30日 午前9時40分)

講師:

木村 草太 氏

(首都大学東京教授 憲法学)

講演テーマ: 「憲法施行70年と憲法教育の課題」

◆フィールドワーク: 東京・立川「米空軍・自衛隊横田基地」・「砂川事件学習館」

☆とき・ところ

◆とき 7月28日(金) 29日(土) 30日(日)

◆ところ 国立オリンピック記念青少年総合センター  
センター棟

(小田急線参宮橋駅下車7分、千代田線代々木公園駅下車10分)

■大会参加費 全日程5000円 学生3000円

当日、会場でお支払ください。

■参加申し込み 裏面の参加申し込み用紙に必要事項を記入してお送りください。

☆ 大会日程

日	時	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
7/28日 (金)						受付	基調報告・ 特別報告		映画				懇親会	
7/29日 (土)		分科会			昼食	分科会					全国 委員会			
7/30 (日)		会員 総会	記念講演	閉 会	昼食・移動	フィールドワーク								

\*初日受付は、午後13:00~13:30です。

☆分科会 (7月29日午前9時~午後5時)

**第1分科会 民主主義思想と自治活動**

18歳選挙権が昨年の参院選から実施されました。青年たちを、単なる有権者として、個が蔑ろにさせられ、一人ひとりの顔が見えない「公共づくり」の先兵にさせてはならないでしょう。憲法の普遍的理念や人権の尊重に基づいて連帯していく関係づくりをめざし議論を深めていきたいと思ひます。そのため修学旅行、学校での演劇を題材とします。

- ①「沖縄旅行は、肩の力を抜いて」(埼玉・高校)
- ②「福島から学ぶとは 当事者から学ぶとは」(京都・中高)
- ③「クラス演劇から自立と連帯へ」(東京・高校)
- ④「地歴・公民科における農業」(東京・市民教育ボランティア)

**第2分科会 憲法と平和**

集団的自衛権、安保法制施行、緊急事態条項、「駆けつけ警護」、沖縄の基地問題、ブラック労働、夫婦同姓などの女性差別、マイナンバー制度、ヘイトスピーチ、ニュースキャスターの降板。思いつつまま書くだけで憲法や平和を取り巻く課題が山積していることを痛感します。次のレポートを題材に、さまざまな現実を掘り下げて、明るい未来につなげていく分科会にしていきたいと思ひます。

- ①「立憲主義の歴史的修正・発展」(神奈川・中学)
- ②「憲法と平和の授業づくり  
~今日までそして明日から」(北海道・高校)
- ③「憲法の授業あれこれ」(埼玉・高校)

**第3分科会 学力と授業づくり&「デモクラカフェ」**

第3分科会は授業づくりを通して、社会科の学力を考える分科会です。教育の目標・方法・内容から、社会科の授業はつくられるべきです。こんにち、世の中は授業方法が花盛りといった状況ですが、本分科会では全民研らしい授業づくりを議論し、作り上げたいと考えます。午後、デモクラカフェを実施。従来のレポート、質疑とは違ったかたち、雰囲気ディスカッションを行います。若手教員・大学生むけの講座です。

- ①「高校生が政治参加について主体的に考える」(東京・高校)
- ②「NIE学習での市民性教育の学習プランの提案」(東京・塾)
- ③「比較生産費説をどう教えるか」(千葉・中高)
- ④「自然エネルギー100%の社会シナリオビジョン・運動」(香川・高校)
- ⑤午後 デモクラカフェ

◆大会場所・交通案内

大会会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

(〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1)

交通案内 新宿から小田急線参宮橋下車7分、千代田線代々木公園駅下車10分。

◆宿泊対応はしていません。各自でお願いします。

◆7月28日(金)終了後「懇親会」を予定しています。場所レストラン「さくら」。

費用3700円。希望者は、申し込み用紙の参加欄に○を記入してください。

◆7月30日(日)のフィールドワーク:希望者は参加用紙に○を記入してください。

☆参加申し込み

資料作成の都合上、参加申込書に必要事項を記入して下記宛にお送りください。

メール

yamaza@mva.biglobe.ne.jp

■参加申込み〆切 7月22日(金)

全民研第48回大会参加申込書

2017年 月 日

氏名	男・女	会員・未会員
住所 〒		
Tel メールアドレス( )		
職種 教員(小・中・高・大) 学生・院生 その他	参加回数(初・2~4回・5回以上)	
	下の参加欄(右欄)に○を記入してください	
勤務先	7/28(金) 基調報告・特別報告	
Tel	7/29(土) 分科会	
参加希望 分科会( ) ( )	7/30(日) 会員総会 記念講演	
	フィールドワークに 参加する方は右欄に○ をしてください	
7月28日(金)の懇親会	参加 不参加	

○フィールドワーク：「横田基地」・「砂川学習館」は、先着25名です。

◇フィールドワーク（予約制）

「米空軍・自衛隊横田基地  
砂川事件学習館」

7月30日（日）午後2時～4時30分。  
JR「立川駅」から貸し切りバス使用。

- ・参加費：3000円程度
- ・講師 東京平和委員会 近森 拡充氏

◇ドキュメンタリー映画

「いのちの森 高江」

沖縄県東村高江の豊かな自然と、そこで生きる人の営みを押しつぶすように飛び回るオスプレイの姿。本土から警察機動隊の投入までして、ヘリパッド建設を強行した米国と現政権。現安倍政権が強行している沖縄の基地増強は、東アジアと中東をカバーするアメリカの世界戦略の一部です。基地建設に反対し、やんばるの森をまもれ！

○新垣 毅 氏

1971年沖縄生まれ。琉球大、法政大大学院修士課程：社会学）1998年琉球新報入社。編著書：『沖縄の自己決定権』（高文研2015）連載記事「道標求めて」により第15回早稲田ジャーナリズム賞受賞。

○木村 草太 氏

首都大学東京大学院社会科学部研究科法学政治学専攻・都市教養学部法学系教授1980年、神奈川県生まれ。2003年東京大学法学部卒業東京大学大学院法学政治学研究科助手東大助手時代は、高橋和之に師事。学部時代には長谷部恭男のゼミに属す。2016年3月までテレビ朝日「報道ステーション」でコメンテーター。

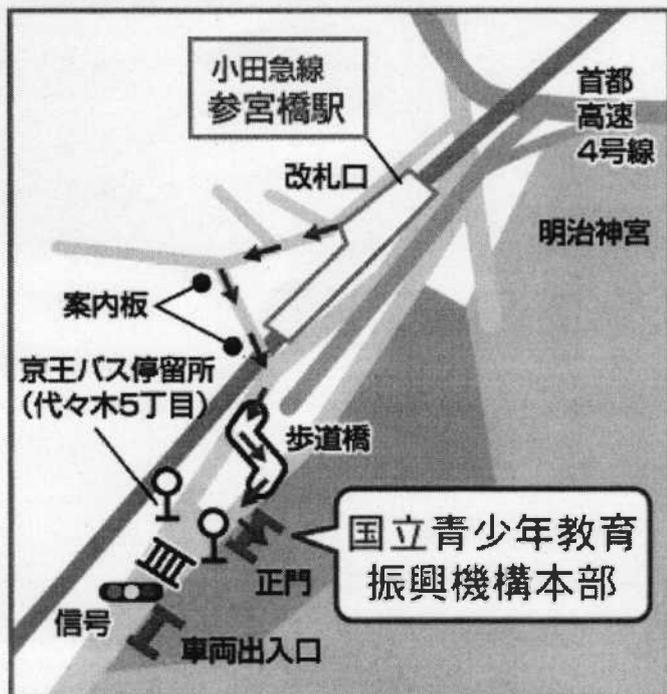
<著書>

- 『憲法の創造力』（NHK出版、2013年）
- 『テレビが伝えない憲法の話』（PHP新書、2014年）
- 『憲法という希望』（講談社新書、2016年）他

◆大会会場案内

東京駅から JR 中央線 約 14 分 新宿駅乗り換え。千代田線代々木公園駅下車 10 分。

参宮橋からの[歩道橋]を使った経路



参宮橋からの[横断歩道]を使った経路

